



# 学校だより

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamishirane/>



令和6年 1月 9日  
横浜市立上白根小学校  
【1月号】



## 本年もよろしくお祈いします

校長 小嶋 一喜

2024年、新春を迎えました。今年もかみしらねっ子の様子をたくさんお知らせしていきたいと思います、昨年の12月11日に音楽朝会があり、3年生が「聖者の行進」を楽器と歌で元気よく発表しました。ピアノやバイオリンの演奏も自分たちでできて、3年生なのにすごいと驚きました。聴いていた子どもの中には、歌っている子どもたちと同じようにリズムに合わせて体を左右に動かしたり、頭を前後させたりしながら楽しんでいる姿が見られました。発表が終わると、みんなが気持ちよく拍手を送り、寒かった体育館が温かな雰囲気に包まれました。

12月13日には、全校集会がありました。集会委員会がストーリー性のあるじゃんけん大会を企画しました。始まる前に、高学年の子どもたちが、なかよし班の並ぶ位置がわからなかった子に近づいて、背中に手をあてがいがいながら、整列場所に案内していました。困っている子を見て、自分ができることをすぐに行動に移している姿を見て、微笑ましく思いました。集会が始まると、会を進める高学年の子どもたちが、テンションを高めみんなを盛り上げながら進行していました。じゃんけん勝ち進んだ子どもたちが、朝会台の周りに集まり、子どもらしい元気いっぱい楽しい雰囲気が広がっていました。最後に「アイ ラブ 上小」とみんなで大きな声で言い、集会が終わりました。



12月18日、5組がミュージカルを観に神奈川県民ホールまで行きました。行くときに、バスも電車も満員でしたが、マナーを守り、とても静かに落ち着いて過ごせたことが大変立派でした。観劇の中では、主人公のセリフ「友達の過ちを許す心が、とても美しい」から一人の6年生がつぶやいた「自分には足りないな」と、いう瞬間が印象に残りました。観劇から自分を振り返り、今後に生かすことができそうです。寛容な心の他にも、役者さんたちの体をいっばいに使った表現力やはっきりとしたセリフの言い方、ビブラートが効果的な歌い方など多くを生で感じる事ができたすてきな一日となりました。

地域の皆様、保護者の皆様、本年もどうぞよろしくお祈いいたします。